

日本のアルコール依存症

回復支援

矯風会・禁酒同盟
共催講演会

アメリカの禁酒運動に学ぶ

2023年

11月15日

(水)

午後1時半～4時（開場1時）

矯風会館1階ホール JR大久保駅北口徒歩2分（裏面に地図）

日本では、簡単にお酒を買えて、しかもお安くなりました。時代が変わりましたね。でも、これって良い変化でしょうか？気軽にどんどん飲んで、アルコール依存症になる人が増えているようです。昔はどうだったのか…歴史を学ぶ目的は、現代の問題に向き合い、より良い方向へ進むためです。矯風会と禁酒同盟は、アメリカの禁酒法よりさらに前の時代の禁酒運動をきっかけに誕生しました。お酒が大好きな方も、気軽にご参加ください。岡崎直人先生の講演の中で、「禁酒の歌」をご紹介します、みなさんと合唱します。

講師 **岡崎直人** 精神保健福祉士・日本福祉教育専門学校教員
(裏面にプロフィール)

体験談 断酒修養会メンバー

参加費無料

会場・資料準備の都合上、前日までにお申し込みいただくとありがたいです。

主催 一般財団法人日本禁酒同盟 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会
問い合わせ・申込み 矯風会電話 03-3361-0934/eメール kyofukai-somu@festa.ocn.ne.jp

講師紹介

岡崎 直人 (おかざき なおと)

上智大学卒業、アンドリュース大学大学院 地域カウンセリングコース修士修了。精神保健福祉士。これまでに国立久里浜病院相談室長、さいたま市こころの健康センター所長等を歴任。現在は 平成科学大学医療科学部医療福祉学科 非常勤講師、日本福祉教育専門学校精神保健福祉士養成学科教員。

(一社)日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会 監事、日本アルコール関連問題学会理事
著書 『知っておきたいアルコールと薬物の真実』2005年(福音社)
共著 「家族だけが相談に来てしまった!」『ぼくらのアルコール診療』2015年 南山堂

分担翻訳

『米国アディクション列伝: Slaying the dragon(スレイング・ザ・ドラゴン): アメリカにおけるアディクション治療と回復の歴史』ウィリアム・L・ホワイト [著]; 鈴木美保子他 [翻訳] 2007年 ジャパンマック

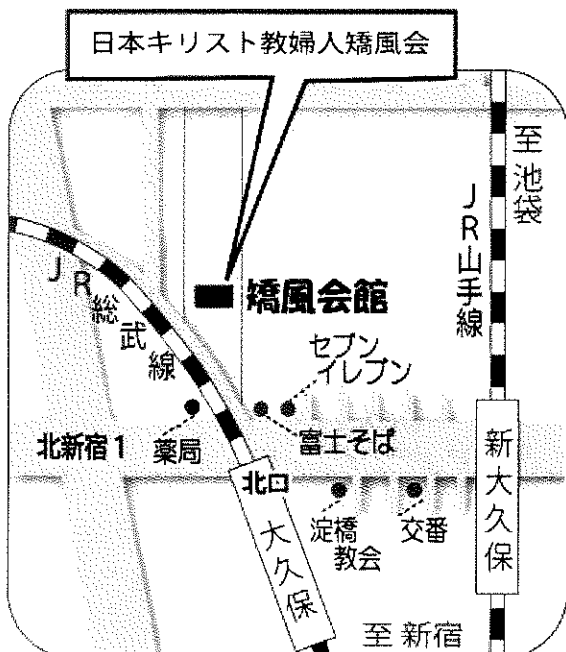
『アルコールクス・アノニマスの歴史——酒を手ばなした人びとをむすぶ』アーネスト・カーツ [著]; 葛西賢太 (訳), 岡崎直人 (訳), 菅仁美 (訳) 2020年 明石書店

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

米国の禁酒運動に端を発すが、女性の地位向上をめざす矯風会という名称で1886年に発足。創設期のメンバーは、禁酒同盟のあゆみに登場する者多数あり。2012年に公益移行後は、女性の人権と福祉を活動の柱として、女性と子どもが安全に生きられる社会の実現という視点で、アディクション問題にも取り組んでいる。DV女性のシェルターを都内某所で運営。東京都新宿区百人町2-23-5 電話03-3361-0934

一般財団法人日本禁酒同盟

日本禁酒同盟は、1887(明治20)年、東京・横浜の禁酒会の活動を母体として発足。一貫して酒害の啓発と予防教育に取り組み、アルコール依存症当事者たちの例会〈断酒修養会〉とも連携してきた。2012年に一般財団法人に移行。断酒修養会メンバーの体験談をまとめた『初の断酒会を拓き断酒修養会を営む』を発行(2016年)。武蔵野市に資料館を有す。東京都武蔵野市西久保1丁目8-2 電話0422-54-8555



JR大久保駅北口下車 徒歩2分。
改札を出たら道路(大久保通り)を渡る。
ドラッグストアと富士そばの間の細い道に入る。
頭上にはJRのガードあり。
約20メートル先の右手の
クリーム色4階建ての建物が矯風会館。

JR新大久保駅からは徒歩5分。

※会場の都合上、濡れた傘は入り口にてお預かりいたします。ご了承ください。

